



▲「社」の字を図案化した社協のマークです。

発行者 川上地区社会福祉協議会 会長 加藤光彦

「社協」は社会福祉協議会の略称です。

上図「こころん」は、つつかハートプラン（戸塚区地域福祉保健計画）のマスコット

外出・お買物で 困りごとは...

秋葉町、前田町のアンケート集計まとまる 課題が浮彫りに

秋葉町内会と川上地区社会福祉協議会がさる12月に実施した「住みよい、魅力ある地域づくりに向けてアンケート」の集計結果がまとまりました。前号では前田町町内会が実施した「生活に関するアンケート」の新型コロナウイルス関連の生の声をお伝えしましたが、今号では秋葉町の分析結果に加え、前田町の分析結果の概要を紹介します。秋葉町では、坂の上か下かでエリアを区分けし、前田町では所帯年齢で分析しています。いずれのエリアでもアンケートを実施してみて、地域の抱える高齢化、交通環境などの問題点が浮き彫りになり、今後の「持続可能な地域づくり」に生かしていく計画です。なお昨年5月の戸塚台（秋葉町）での移動販売車実証実験（＝前号で紹介）と今回の2アンケート実施にあたっては、東戸塚地域ケアプラザの地域支援活動の協力をいただきました。

秋葉町

令和2年度秋葉町内会では、安心して生き生きと暮らし続けていける地域をつくるために町内で一部に坂道が多く移動が難しいエリアがあることから今回、「外出時の交通手段」と「お買い物」にスポットを当て、アンケート調査を実施しました。

調査期間：令和2年12月1日～31日

調査方法：アンケート用紙への無記名記入

回収数：674世帯/1,847世帯、回収率：36.5%

【問1から問3】居住形態 集合住宅279世帯で41%、戸建て382世帯で57%を占め、年代分布は、70代が最も多く60才代以上が442世帯で67.3%を占め高齢化が

進んでいます。

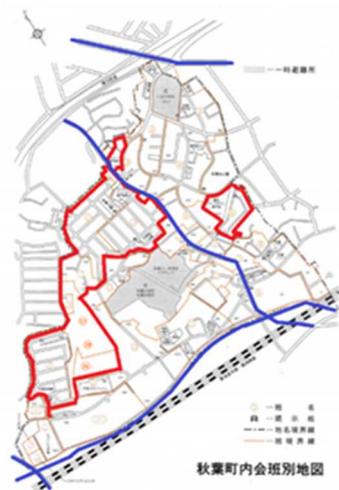
家族構成人数では、2人世帯が圧倒的に多く、次いで3人家族と少人数の家族構成でした。

問4から問10の回析地勢的な特徴から、比較的平坦な河川及びバス通り沿い(Aグループ)と坂を上った

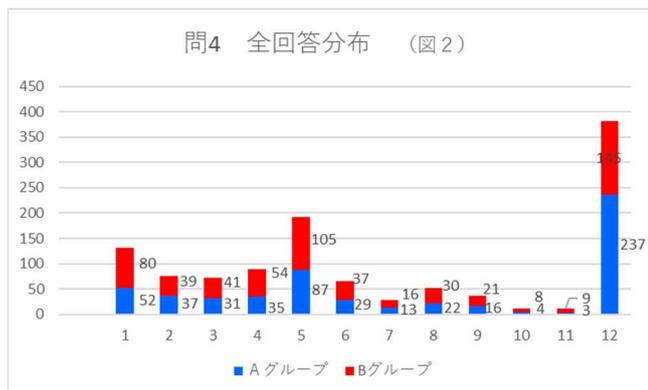
地域(Bグループ)に分けて集計・考察しました。(図1)

【問4から問5】外出への設問 外出に不便を感じている方(264世帯)、特に不便を感じない方(371世帯)でした。各回答項目別にA、Bの地域で分類したところ、1～11の不便に感じると回答した地域は、Bの地域が多いことが分かりました。(図2)

【問6から問9】の買物への設問 買物に対して特に不便を感じ、中でも店までの距離が遠い、重いものが持てないなど、人やバスなどのサポートを潜在的に望まれる方々が多い事が分かりました。



秋葉町内会別地図 (図1)



問9 今後の買物サポートの利用 Bの地域でミニバスの運行への要望が圧倒的に多く、続いて宅配、移動販売、少数ながら新規のコンビニなどの出店やボランティアによるサービスなどの要望が多くよせられました。(図3)

問10 要望など自由回答 バスの運行やバス停、さらには狭隘な道路での安全確保など交通インフラの整備や、郵便局、コンビニなどの施設の新規開業を望む声やゴミの問題について寄せられました。

前田町

「生活に関するアンケート」の回収は全部で 423 世帯、回収率 30%強でした。今回は「60歳未満の働き盛りの世帯」と「60歳以上の高齢者の世帯」に分けて集計しました。

設問2 お住まいについて。

町内会会員の 1/3 は集合住宅、2/3 は戸建に住んでいる結果になりました。働き盛り世帯は集合住宅と戸建とほぼ半々に対して、高齢者世帯では 8割が戸建でした。

設問3-1 何人家族ですか。

働き盛り世帯では 3~4人、高齢者世帯では 2人暮らしが圧倒的に多かったです。

設問3-2 家族の該当する世代は。

働き盛り世帯は 20~50代が主体で、高齢者世帯は 60~70代が主体になっています。

設問4 生活する中で何に不便、不安を感じますか。

働き盛り世帯は、「自分や家族の健康」が第一で、その後は大きな差がなく「災害時の避難」「地域の防犯・安全」「子育て・子どもの教育」順で続きます。

高齢者の世帯は「自分や家族の健康」が第一で他と大差があり、「災害時の避難」「地域の防犯・安全」が続きます。

設問5 日常生活で困った時、どこ(誰)に相談しますか。

どちらも圧倒的に「家族や親せき」「知人や友人」でした、そしてその次に「近所の人」が上げられていました。

働き盛りの世帯ではほぼこの 3項目ですが、高齢者世帯は「区役所」とか「病院」といった日頃お世話になっているところをあげておりました。

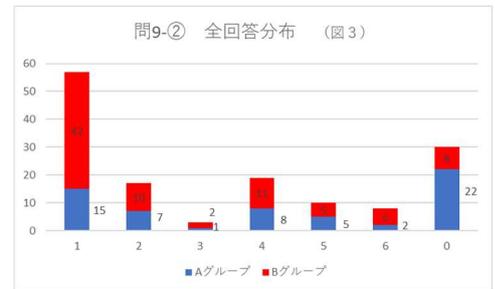
設問6 新型コロナウイルスの影響で、困った(困っている)ことはありますか。前号(16号)で概要を紹介。

設問7 ご近所でお手伝いしていることがありますか。

働き盛り世帯では、1世帯のみの回答でした。内容は「JRや役所に時々除草のお願いをしている。余裕があれば草むしりをしている」でした。高齢者世帯でも、そう多くはありません。

【まとめ】

今回のアンケートによって、秋葉町における交通、買物関係における



課題を統計的な数値の上から明確に示されたことで、より具体的に考えるきっかけとなりました。

以下に主な内容を紹介しします。

- ・消防団に入団し活動。 ・草取り、近所のゴミ出し。
- ・道路の清掃 ・ニコネットの弁当配達

設問8 あなたは普段の生活において外出で、不便を感じていますか。

不便を感じている世帯は、働き盛りの世帯では 15%、高齢者の世帯では 30%でした。

設問9 不便を感じていると答えたかたに、何に不便を感じているか。

働き盛りの世帯では、少ないながら、「買い物」「通勤・通学」「趣味活動」でした。

高齢者世帯では「病院」「買い物」「旅行・行楽」の順でした。

設問10 外出時の交通手段は何ですか。

働き盛り世帯では「徒歩」「自家用車」「路線バス・鉄道」「自転車」の順。

高齢者世帯では「徒歩」が多く「路線バス・鉄道」「自家用車」の順で「自転車」は少数でした。

設問11 買い物の際、何にお困りですか。

働き盛りの世帯では「特に困っていない」が圧倒的に多く、少数ですが「店までの距離が遠い」「バスの停留所や駅まで遠い」が目につきました。

高齢者世帯も「特に困っていない」が多いが働き盛り世帯よりは少なく、困っていることは、「店までの距離が遠い」「重いものが持てない」「バスの停留所や駅まで遠い」「歩いて買い物に行くのが体力的につらい」でした。

設問12 現在、利用している買い物サービスはありますか。

働き盛りの世帯では圧倒的に「インターネット販売」が多く「特になし」「宅配サービス」「家族の協力」が目立つところでした。高齢者世帯では「特になし」が一番多く「インターネット販売」「宅配サービス」「家族の協力」の順でした。

設問13 その他、気になっている事など、ご意見を自由にお書きください。(一部を紹介します)

- ・地域での防災訓練等が無く、いざという時に心配。
- ・ごみの分別がきちんとされていないことやルールを守らない事が多い。
- ・近所付き合いが少なく、交流の場があるといい。

<働き盛り世帯>

- ・通園、通学の時間帯に猛スピードで生活道路を抜けていく車があり、時間規制は出来ないか？
- ・防犯灯が少なく道が暗くなっているところがある。

<高齢者世帯>

- ・交差点でミラーのないところや狭い道のところがあり、運転していても怖い。
- ・最寄りにバス停やバスルートがない。ミニバスのようなものを通してほしい。

(前田町町内会会報「まえだ」439号より)



第4期ハートプラン川上地区の地区別計画は4目標に

第4期とつかハートプラン(令和3年度からの5年間)の地区別計画の草案がまとまりました。新型コロナウイルス感染症の影響で、当初スケジュールより半年遅れとなる今年9月を目標に策定が進んでいます。このほどまとまった川上地区の草案では、従来からの3つの目標「みんなでそなえる防犯・防災のまち」「みんなで育む子育てのまち」「みんなの支えあいが続くまち」に加え、環境関連への取り組みを継続しSDGsの17の目標とも連動しながら地域活動に取り組む「エコ活動等により持続可能なまち」が加わることになりました。

新年度事業計画・事業予算、前年度事業・会計報告と新役員紹介

令和3年度の川上地区社会福祉協議会総会は、川上地区連合町内会と合同で4月18日に双方役員13名により開票作業を行い、投票数53票の全票の賛成により事業報告・決算の承認、事業計画と予算ならびに役員人事を決めました。【監査報告】令和2年度決算は、3月31日 當間智雄、稲葉元一両会計監査より「公正・正確」との監査報告をいただきました。ここでは新年度の事業計画と事業予算ならびに役員をご紹介します。

新年度事業計画・予算にあたっては、感染防止を徹底した上で各事業を再開できるものとして計画・立案しています。ワクチン接種進展などにより、一日も早く日常が取り戻せることを期待しましょう。

- 令和3年度事業計画【定期的事業】**
- 若葉会：年6回
 - ふれあいサロンひまわり：年10回
 - 手話教室：年10回
 - 子育てサークル「ぶらんこ」：年11回
 - リハサロン：年10回
 - 活動委員会：年6回(内3回は他行事と併催)
- 【主要事業】**
- 社会を明るくする運動川上地区の集い 7月11日(秋葉町内会館)
 - ボランティアティア全体会 9月18日(前田町町内会館)
 - 男の料理教室 11月13日(秋葉町内会館)
 - 福祉活動発表会 3月12日(秋葉町内会館)
 - かわかみ社協ニュース発行 5月、11月

(感染防止等のため、延期ないしは中止される場合は町内会・自治会の掲示板等でお伝えします)

- 川上地区社会福祉協議会 役員【会長】**加藤光彦(留任)
- 【理事・副会長】**高嶋威男(前田町町内会会長)(留任) **【理事】**有賀 勉(新任)(秋葉町内会会長) **【理事】**小池孝彦(留任)(前田ハイツ自治会会長) **【理事】**田村勇太(新任)(グリーンコーポ東戸塚自治会会長) **【理事】**佐伯泰彦(新任)(グランドメゾン東戸塚自治会会長) **【事務局長】**森 範子(留任) **【会計】**青木美智子(留任) **【会計監査】**吉村和明(新任)(グランドメゾン東戸塚自治会前副会長) 辻田堅次郎(新任)(グリーンコーポ東戸塚自治会前会長)

令和3年度予算(2年度予算) (以下 単位:円)

【収入の部】会費 738,240(737,760) 交付金 356,000(303,000) 参加者負担金 120,000(120,000) 雑収入 1(14) 繰越金 371,999(89,526) 合計 1,586,240(1,250,300) 【支出の部】会議費 20,000(20,000) 会館使用料 10,000(10,000) 事務費 361,000(236,000) 事業費 916,000(721,000) 区会費 224,560(224,440)、予備費 54,680(38,860) 合計 1,586,240(1,250,300) 【事業費内訳】地区事業費 726,000(531,000)、福祉団体助成費 190,000(190,000)

「ふれあいサロンひまわり」分※

【収入の部】交付金 60,000(60,000) 参加者負担金 42,000(42,000) 地区社協「ひまわり助成金 80,000(55,000) 雑収入 3(6) 繰越金 5,927(4,494) 合計 187,930(161,500) 【支出の部】事業費 187,930(161,500) 【内訳】助成対象 60,000(60,000)、助成対象外 127,930(101,500) 合計 187,930(161,500) ※戸塚区社会福祉協議会「ふれあい助成金」対象事業のため本会計とは別に予算編成しています。



これからの催しご案内



ふれあいサロン「ひまわり」

対象者：秋葉町、前田町にお住まいの方ならどなたでも歓迎

どなたでも参加できるふれあいサロンです。講師をお迎えするなどしてゲーム、手工芸、講演会、体操などを行っています。事前申込不要ですので直接会場へお越し下さい。開催日程：第3金曜 参加費 300円+催しにより材料費等実費 (写真は感染防止に留意し12月に開催した手工芸の様子です)



※新型コロナウイルス感染防止のため、安全が確認されるまで中止や実施方法の変更があります。

中止の場合は町内会・自治会の掲示板等でお知らせします。

開催日時	(曜) 時間	開催場所	開催日時	(曜) 時間	開催場所
5月21日	(金)10:00～	秋葉町内会館	9月17日	(金)10:00～	秋葉町内会館
6月18日	(金)10:00～	前田町町内会館	10月15日	(金)10:00～	前田町町内会館
7月16日	(金)10:00～	秋葉町内会館	11月19日	(金)10:00～	秋葉町内会館

子育て支援サークル「ぶらんこ」

対象者：秋葉町、前田町にお住まいの1歳から入園前のお子様と保護者

子育てサークル「ぶらんこ」は、川上地区主任児童委員が実施し、民生・児童委員やボランティアがお手伝いして、お子様と楽しい時間が持てるよう開催しています。(写真は新型コロナウイルス感染拡大前に撮影)

開催日程：下記 10:00～11:30 (8月は休み) 参加費無料

活動の様子は **Ameba** のブログで↓

※新型コロナウイルス感染防止のため**事前申込みが必要です**。

中止・変更等は町内会・自治会の掲示板でお知らせします。

連絡先：主任児童委員：ご連絡・ご予約はメールで！

kawakamichiku_shunin0815@yahoo.co.jp

(← メールアドレス →)



開催日時	(曜) 時間	開催場所	開催日時	(曜) 時間	開催場所
5月24日	(月)10:00～	秋葉町内会館	9月27日	(月)10:00～	秋葉町内会館
6月21日	(月)10:00～	前田町町内会館	10月25日	(月)10:00～	前田町町内会館
7月12日	(月)10:00～	秋葉町内会館	11月22日	(月)10:00～	秋葉町内会館

作成費の一部に赤い羽根共同募金からの助成金が使われています。

バックナンバーは「戸塚区社協ホームページ」に掲載されています。



じぶんの町を良くするしくみ。
赤い羽根共同募金